

■環境方針に掲げる各種環境施策の取組み状況 ～2024年度実績と2025年度の目標～

環境方針	環境目的	目的指標	2024年度		2025年度
			実績	達成度評価	目標
地球温暖化防止	グループ全体※1のCO ₂ 排出量の削減（スコープ1+2）	グループ全体のCO ₂ 排出量	（43,300t-CO ₂ ）	—	38,400t-CO ₂
		グループにおける環境施策※2によるCO ₂ 排出削減量	（12,200t-CO ₂ 削減）	—	14,800t-CO ₂ 削減
	施工におけるCO ₂ 排出量の削減（スコープ1+2）	国内施工におけるCO ₂ 排出量	37,100t-CO ₂ （目標：28,300t-CO ₂ ）	△	26,300t-CO ₂
		国内施工における環境施策によるCO ₂ 排出削減量	9,700t-CO ₂ 削減 （目標：10,800t-CO ₂ 削減）	△	—
		国内施工における再エネ電力導入率	45% （目標：52%）	△	52%
	施工以外のCO ₂ 排出量の削減（スコープ1+2）	オフィス（施工以外）におけるCO ₂ 排出量	440t-CO ₂ （目標：600t-CO ₂ ）	◎	470t-CO ₂
		社屋における再エネ電力導入率	99% （目標：91%）	◎	100%
		設計案件でのCO ₂ 排出削減	CASBEE評価における設計段階でのLCCO ₂ 24.6%削減 （目標：24.0%）	◎	CASBEE評価における設計段階でのLCCO ₂ 25%削減
		ZEB/ZEHへの取組	ZEB/ZEH実績 4件 （目標：2件）	◎	ZEB/ZEH実績 2件
	再生可能エネルギー発電による環境貢献	創エネ量（発電量）	12千MWh （約5,000t-CO ₂ ） （目標：約26.5千MWh）	△	約87千MWh （約36,000t-CO ₂ ）
	スコープ3カテゴリー11の削減	竣工建物の運用段階のエネルギー使用に伴うCO ₂ 排出量	2,195千t-CO ₂ （目標：2,560千t-CO ₂ ）	◎	1,950千t-CO ₂
生物多様性保全	工事中の生物多様性保全	生物多様性配慮事項対応現場数	全現場 （目標：全現場）	◎	全現場
	生物多様性保全に関する意識の高揚	生物多様性保全活動の開催数（現場の活動を除く）	年間16件 （目標：年間6件以上）	◎	年間18件以上
循環型社会の構築	廃棄物ゼロエミッション	最終埋立て処分率 最終埋立て処分量(t) 建設廃棄物発生量(t)	3.3% （目標：2.5%未満）	△	2.3%未満
		電子マニフェスト導入率 電子マニフェスト経路数 全マニフェスト経路数	100% （目標：100%）	◎	—
環境法規制の順守や社会要請への対応 全社員の環境意識の向上と共有	環境法令順守	環境法令に関する行政処分および指導の件数	0件 （目標：0件）	◎	0件
		外部環境表彰や認定の年間表彰／認定数	年間6件 （目標：年間6件以上）	◎	年間3件以上
	社員の環境意識・知識の向上	社員におけるeco検定合格者の割合	保有率87% （目標：90%）	○	90%
		環境セミナーの実施回数（全社）	年間1回 （目標：年間1回以上）	◎	年間1回以上実施

・集計期間は、2024年度：2024年4月～2025年3月、2025年度：2025年4月～2026年3月の想定値

・CO₂排出量の算定は、環境省のCO₂排出係数による

・達成度評価凡例：◎計画以上の進捗、○ほぼ計画通りの進捗、△計画に対して進捗遅れ、×計画に対して進捗無し

※1：西松建設（土木/建築の施工活動、オフィス等施行以外の活動、国際事業、アセットバリューアップ事業、地域環境ソリューション事業）および連結子会社（西松地所、西松ホテルマネジメント）

※2：再エネ電力・BDF・K-S1・GTL・N-TEMS・太陽光発電の導入による削減量合計